

松戸保健所管内感染症情報

Vol. 5

発行／松戸保健所（松戸健康福祉センター） 疾病対策課
発行日：2026年1月16日

2025年第51週 2025.12/15～12/21
2025年第52週 2025.12/22～12/28
2026年第1週 2025.12/29～2026.1/4
2026年第2週 2026.1/5～1/11

「松戸保健所管内の感染症発生動向（直近5週）」内の「急性呼吸器感染症」のグラフに一部誤りがありましたので、再度配信いたします。

保健所からのお知らせ

本年もどうぞよろしくお願いいたします。
施設における感染性胃腸炎の報告が増加していますので、引き続き感染対策の徹底をお願いします。

【全数把握対象疾患】保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています。全数報告集計表については、別添をご覧ください。

	今週（2025年第51・52週、2026年第1週・2週）	2025年累計（第1週～第52週）	2026年累計（第1週・第2週）
2類感染症	結核 5 (2025年第51・52週 4) (2026年第1週 1)	92	1
4類感染症	レジオネラ症 1 (2026年第1週)	18	1
5類感染症	アメーバ赤痢 1 (2025年第52週) 急性弛緩性麻痺 1 (2026年第2週) 急性脳炎 3 (2026年第2週) 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 (2025年第52週) 梅毒 6 (2025年第51・52週) 4 (2026年第2週) 2 百日咳 2 (2025年第51週)	8 0 19 7 53 381	0 1 3 0 2 0

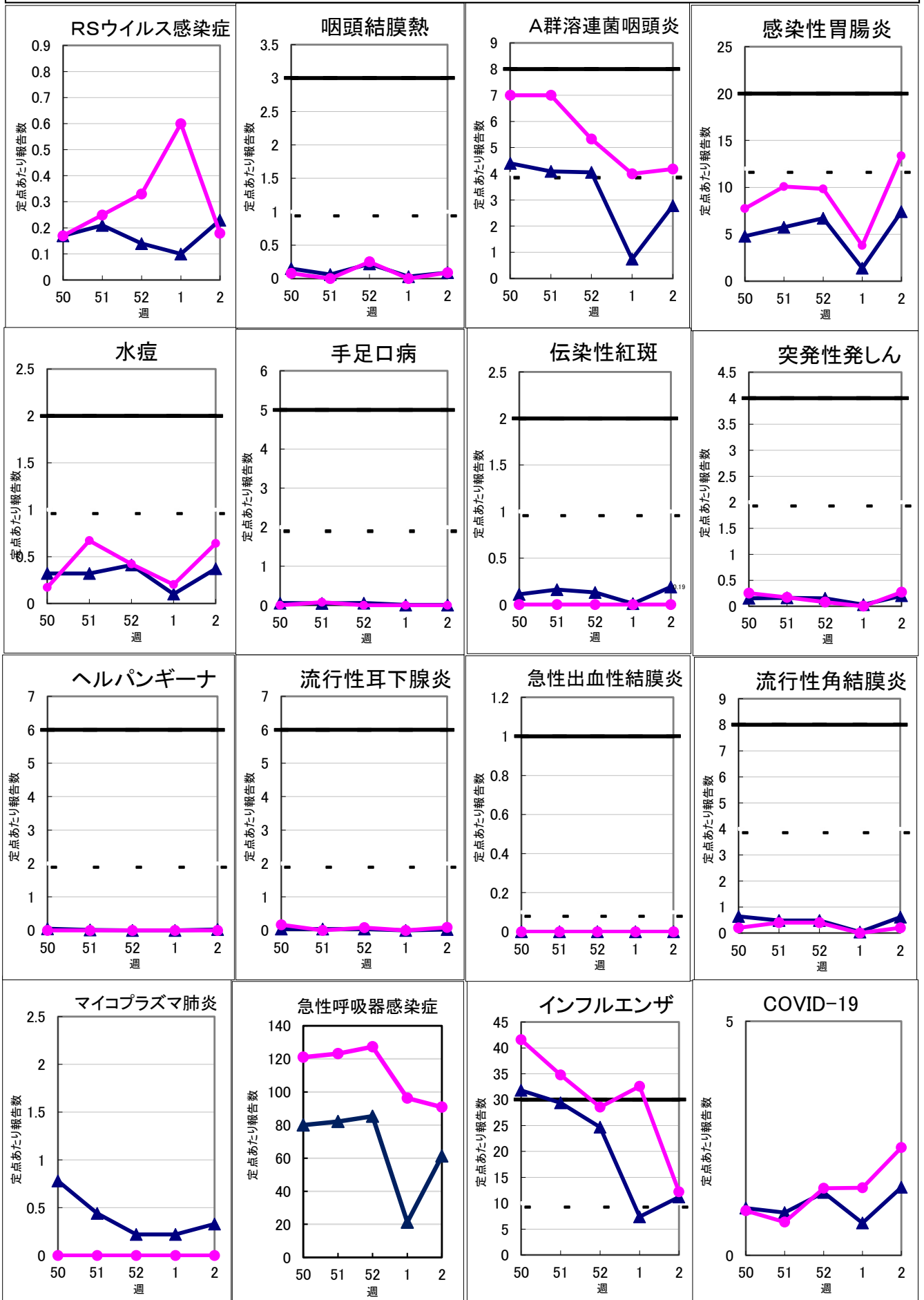
【定点把握対象疾患】

上段：報告数 下段：定点当たり報告数（定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値） 前週比： ↓減少 →横ばい ↑増加

小児科 定点	疾病名	前週比	第2週	第1週	第52週	第51週	疾病名	前週比	第2週	第1週	第52週	第51週
	RSウイルス感染症	↓	2 0.18	3 0.6	4 0.33	3 0.25		急性インフルエンザ	↓	244 12.2	293 32.56	600 28.57
咽頭結膜熱	↑	1 0.09	-	3 0.25	-	新型コロナウイルス感染症	↑	46 2.3	13 1.44	30 1.43	15 0.71	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	46 4.18	20 4	64 5.33	84 7	急性呼吸器感染症(ARI)※	↓	1635 90.83	963 96.3	2674 127.33	2586 123.14	
感染性胃腸炎	↑	147 13.36	19 3.8	118 9.83	121 10.08	眼科	→	-	-	-	-	
水痘	↑	7 0.64	1 0.2	5 0.42	8 0.67	急性出血性結膜炎	→	-	-	-	-	
手足口病	→	-	-	-	1 0.08	流行性角結膜炎	↑	1 0.2	-	2 0.4	2 0.4	
伝染性紅斑	→	-	-	-	-	※急性呼吸器感染症（ARI） 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、 発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例						
突発性発疹	↑	3 0.27	-	1 0.08	2 0.17	【松戸保健所管内居住結核新登録患者数】	【集団感染発生状況】					
ヘルパンギーナ	→	-	-	-	-	活動性結核	疾患名 報告数					
						喀痰塗抹陽性	0	インフルエンザA型		保育施設	10	
						その他の結核菌陽性	0	感染性胃腸炎		保育施設	6	
						菌陰性その他	0	高年齢施設		1		
						活動性肺外結核	0	新型コロナウイルス感染症		医療機関	4	
						無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）	2	流行性角結膜炎・アデノウイルス		保育施設	1	

【修正版】松戸保健所管内の感染症発生動向（直近5週）

● 松戸保健所管内 ▲ 千葉県全体 — 警報基準値 - - - 終息基準値



1.感染性胃腸炎

第2週(2026年1月5日~2026年1月11日)の定点医療機関当たりの患者報告数は、千葉県内147(前週19/128ポイント増)(2週前118/29ポイント増)、松戸保健所管内13.36(前週3.8/9.56ポイント増)(2週前9.83/3.53)と増加しています。

感染性胃腸炎は、起因病原体として、細菌、寄生虫もありますが、ウイルスの占める割合が多く、ノロウイルス、サポウイルス、アストロウイルス、ロタウイルス、腸管アデノウイルスなどがみられます。

これらの中でも、**ノロウイルスによる感染性胃腸炎は特に冬季に流行**することが知られています。

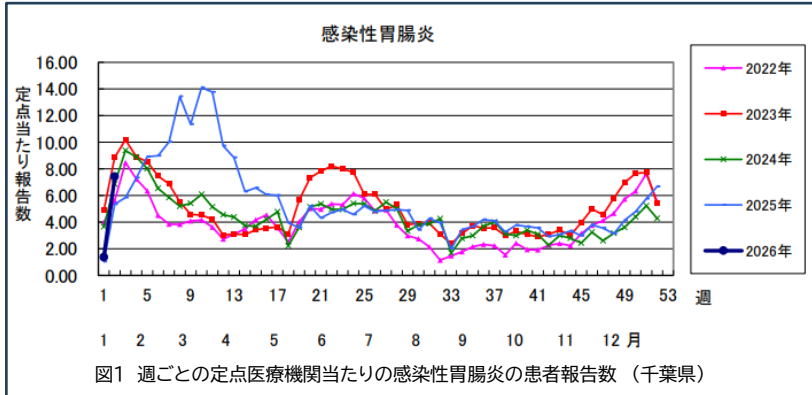


図1は週ごとの定点医療機関当たりの感染性胃腸炎の患者報告数(千葉県)を示しています。

2025年第49週(2025年12月1日~2025年12月7日)から2026年第2週(2026年1月5日~2026年1月11日)にかけて増加傾向です。

現在は冬季であり、感染性胃腸炎の流行シーズンにあたります。引き続き発生動向に注意を払い、感染対策を徹底しましょう。

(図1の出典)千葉県感染症情報センター「千葉県結核・感染症週報 2026年第2週」

ノロウイルスによる感染性胃腸炎

【症状等】

- ・ 潜伏期間は概ね24時間~48時間。
- ・ 主症状は、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱です。
- ・ 症状が1~2日続いた後、治癒し後遺症はありません。
- ・ 感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。
- ・ 高齢者や乳幼児では重症となることがあります。
- ・ **症状消失後も、ノロウイルスは便中に2週間以上排出**されることがあります。

【感染経路】

ほとんどが「**経口感染**」ですが、「**接触感染**」「**飛沫感染**」「**空気感染**」もあります。具体的な感染経路は表1のとおりです。

経口感染	接触感染	飛沫感染	空気感染
ノロウイルスが手指や食品などを介して口に入って感染する。	感染者の糞便や嘔吐物に直接接触して手や指にノロウイルスが付着することによって感染する。	感染者の嘔吐物が床に飛び散った際などに周囲にいて、しぶきに含まれるノロウイルスを吸い込むことによって感染する。	感染者の糞便や嘔吐物が乾燥し、付着したほこりとともに空気中を漂い、これを吸い込んだりすることで口の中へノロウイルスが入って感染する。

表1 ノロウイルスの感染経路

【感染を予防するためにできること】

- ・ **ノロウイルスの消毒には「次亜塩素酸ナトリウム」を使用しましょう。**
アルコール消毒は効果がありません。
- ・ **石けんと流水による手洗いを徹底しましょう。**
手袋をしていても、1ヶアごとに手洗いをしましょう。
タイミングは下記のとおりです。
①調理を行う前 ②食事を提供する前 ③食事前 ④トイレに行った後 ⑤患者の汚物処理後 ⑥オムツ交換後

【留意事項】

- ・ 石けん自体にはノロウイルスを直接失活化する効果はありませんが、手の脂肪などの汚れを落とすことにより、ウイルスを手指から剥がれやすくする効果があります¹⁾。
- ・ 消毒用エタノールによる手指消毒は、石けんと流水を用いた手洗いの代用にはなりません、すぐに石けんによる手洗いができない場合、あくまで一般的な感染症対策の観点から手洗いの補助として用いてください¹⁾。(参考・引用) 1)厚生労働省 ノロウイルスに関するQ&A

2.令和7年度 野田保健所主催 薬剤耐性(AMR)対策研修会について

ワンヘルスの観点からの薬剤耐性(AMR)対策の研修会が開催されます。対象は、医療機関、社会福祉施設(高齢者施設、乳幼児施設、障がい者施設など)、市役所などです。

日時 令和8年2月12日(木) 午後1時30分から午後3時15分まで (zoomによるオンライン開催)

講師 大曲 典夫 先生

国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 感染症臨床政策部部长 国立国際医療センター副院長

国際感染症センター長

参加申し込み、詳細は添付したチラシをご参照ください。